

● 事業の概要

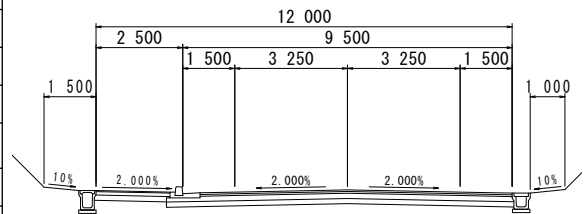
一般国道342号白崖地区

■ 計画概要

一般国道342号は、岩手県南地域と宮城県北地域を結ぶ主要な幹線道路で、災害時には優先的に通行を確保する緊急輸送路として、また、東日本大震災で被災した沿岸地域の復旧・復興を支援する復興支援道路に位置付けています。

本事業は、線形の不良、幅員が狭小で、歩道が設置されていないといった現道の隘路区間を解消するためのバイパス化工事であり、物流の効率化を図り沿岸地域の復興を支えるなど、安全で円滑な交通の確保を目的とするものです。

工区名	一般国道342号白崖地区
区間	起点:一関市花泉町永井字西狼ノ沢地内 終点:一関市花泉町永井字粒乱地内
延長	2,440m
幅員	車道6.5m 片側歩道2.5m 全体幅員12.0m
車線数	2車線
道路規格	第3種2級
設計速度	60km/h



■ 整備効果



国道342号白崖地区の整備により、幅員狭小、急勾配・線形不良等の通行支障箇所の解消、歩道設置による安全性・快適性の向上などが期待されています

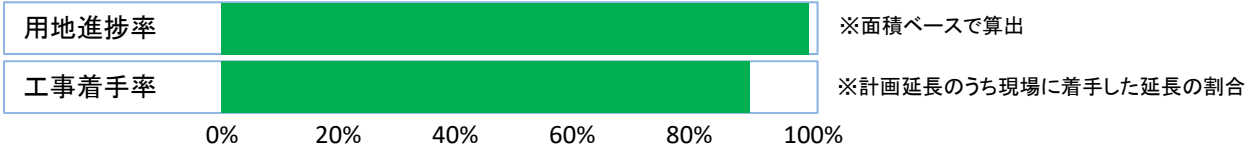


※整備後は関連する路線が変更となる予定です。

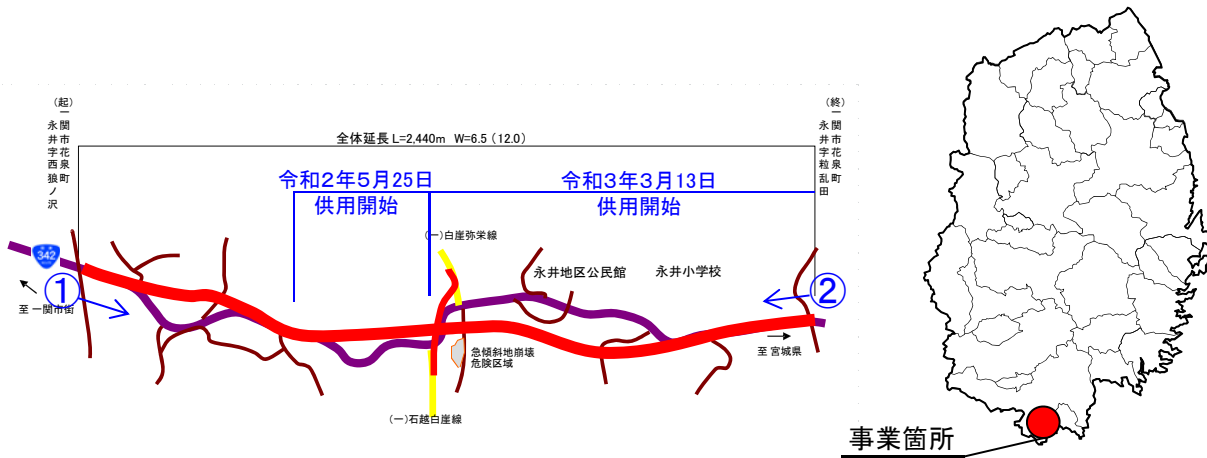
● 事業の進捗状況

一般国道342号白崖地区

■ 事業の進捗率



■ 位置図



■ 工事の状況 No.1 (令和3年3月13日バイパス供用開始)

【① 起点部】

着手時



現在の状況



【② 終点部】

着手時



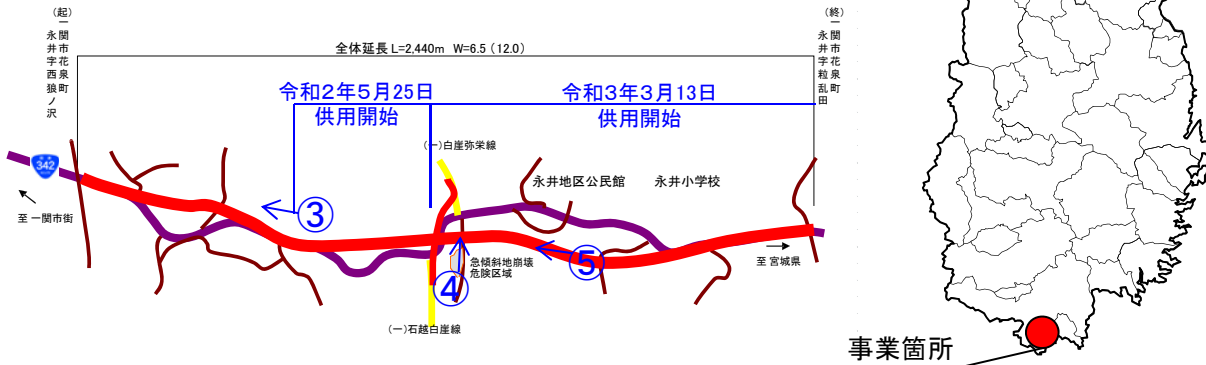
現在の状況



● 事業の進捗状況

一般国道342号白崖地区

■ 位置図



■ 工事の状況 No.2 (令和3年3月13日バイパス供用開始)

【③中間部】 着手時



現在の状況



【④中間部】 着手時



現在の状況



【⑤中間部】 着手時



現在の状況

